

お薬説明書

【処方内容】

- 120 時間タイプアフターピル(ella 錠) 1 回 1 錠
- 吐気止め(プリンペラン錠) 1 回 2 錠

【成分・効能】

- 主成分…ウリプリスタール酢酸エステル 30mg
- 効能…避妊に失敗した性行為後、避妊率を高めます

【服用方法】

- アフターピルを服用する 1 時間前に吐気止め(プリンペラン)を 2 錠服用して下さい。
- その後アフターピル(ella)を 1 錠服用して下さい。

※性行為後、120 時間(5 日)以内に服用をお願い致します。

服用タイミングが早ければ早いほど、避妊効果が高まります。

※食前食後はどちらでも構いませんが、軽食後に服用した方が、副作用による吐き気を抑える事が出来ます。お薬は水かぬるま湯で服用して下さい。

注意事項

・薬の成分は乳汁中に移行しますので、授乳中の方は、服用後少なくとも24時間は授乳しないでください。乳房に留まった乳汁は搾って捨ててから授乳を再開してください。

・吐き気、嘔吐、むくみ、腹部の痛み、腹部の膨らみ、下痢、倦怠感、頭痛、眠気、めまい、不正出血などの副作用を感じる事があります。

・服用後、2時間以内にお薬を吐いてしまった場合は、すぐにご連絡下さい。身体に十分な製剤が吸収されていない可能性が高い為、追加でもう1回分の服用が必要です。

・ウリプリスタール酢酸エステル30mgには、飲み合わせの悪いお薬があります。他のお薬を処方してもらう場合は、医師へ使用している事をお伝え下さい。

・漢方、サプリメント服用中の方は服用中のものに【セイヨウオトギリソウ】別名:セントジョー

ンズワートが含まれていないかご確認ください。同時に服用しますとアフターピルの効果を減

弱させる可能性がございます。

・重度の消化障害又は消化管の吸収不良症候群がある場合、有効性が期待できない恐れがあ

りますので、ご注意ください。

・アフターピルを服用してから一週間前後で消退出血という現象が起こることが多い
です。

※必ずしも起こるわけではありません。

消退出血はお薬により一時的に増加した女性ホルモンの減少（消退）に伴う出血で
す。

・アフターピル服用後は排卵の遅延が起き、排卵のタイミングは予測が困難となりま
す。

その為、次の月経が確認できるまでは行為を控えていただくか、行為をする際には何
らかの

避妊法をご使用下さい。

・避妊措置に失敗した又は避妊措置を講じなかった性行後に緊急的に用いるものであ
り、通常の後継避妊薬のように計画的に妊娠を回避するものではありません。

緊急避妊薬服用時チェックリスト

- 最終性交から 72 時間以内である（ella の場合は 120 時間以内）
 - 黄体ホルモンアレルギーがない
 - 高度の肝疾患がない
 - 現在妊娠していない
 - 緊急避妊薬服用に際して以下の注意事項を理解した
 - ・ 高い避妊効果があるが、妊娠を 100%回避できるわけではない
 - ・ 3 週間後に産婦人科を受診し妊娠の有無を確認する
 - ・ アフターピル服用後の次回の月経日は周期からずれることがある
 - ・ アフターピル服用後は排卵のタイミングが予測困難になる為、次回月経が確認できるまでは性行為は控える
- ※性行為を控えるのが難しい場合は適切な避妊(低用量ピルの服用や避妊具の使用)を行う
- ・ 受診した方以外の服用は禁止

上記リストが全てチェックできた方のみ緊急避妊薬の服用をしてください
チェックできない項目がある際は、お早めに当クリニックへご連絡のほどお願い致します

～アフターピル服用後の産婦人科の受診について～

産婦人科を受診せずに妊娠を回避したと判断をした場合、異常妊娠等の異変に気づくことができない可能性がございます。

※流産・異所性妊娠の場合、妊娠検査薬ですと陰性反応を示すことがある為です。

異常妊娠をしてしまった場合、母体の生命に関わる危険があります。

その為、アフターピルを服用後 3 週間後に産婦人科を受診していただき妊娠の有無をご確認ください。

今回望まない状況下で暴力的に性行為が行われたことにより緊急避妊薬をやむなく使用する方は、お近くの警察署や地域のワンストップ支援センター、または被害者支援センターへご相談して下さい。